

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
390 就業機会の確保等の支援事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	6	産業を支える「人」の確保
施策	1	産業を支える「人」の確保
取組方針	1	人材の確保と育成

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	産業政策課	松村 光一郎(435-1040)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		労働福祉費	
	大事業		労働福祉事業	
事項		就業機会の確保等の支援事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 求職者の雇用・就労を実現し、生活の安定を図る。	事業内容 ・市内中小企業の高度な技術や魅力ある製品を発信する企業情報サイト「わく和〜クナビ」を運営し、若者の地元企業への就職促進、企業間でのビジネス交流、ふるさと意識の高揚を図る。 ・労働局、ハローワーク、県など関係機関と連携して合同就職面談会を開催する。 ・きのくに人材リターンフェア(2回)、わかやま就職フェア(2回) 合計年4回 ・障害のある方の雇用を促進するための啓発事業を実施する。 ・労働局や県、和歌山障害者職業センター等関係機関と共に、毎年9月の「障害者雇用支援月間」において、障害者製作用品を配布し、街頭啓発活動を行う。 ・託児所付きの合同企業面談会等を開催することで、女性の就職を支援し女性の活躍を促進するとともに、地域経済の活性化を図る。				
	実施内容	平成26年度 ・企業情報サイト開設・運用 予算額4,517千円 ・就職支援フェアの開催 予算額362千円 ・障害者雇用支援月間に啓発活動を実施。 予算額135千円 ・和歌山県技能士会連合会補助事業 予算額121千円	平成27年度 ・企業情報サイト開設・運用 予算額4,313千円 ・就職支援フェアの開催 予算額362千円 ・障害者雇用支援月間に啓発活動を実施。 予算額135千円 ・和歌山県技能士会連合会補助事業 予算額121千円	平成28年度 ・企業情報サイト開設・運用 予算額3,752千円 ・就職支援フェアの開催 予算額362千円 ・障害者雇用支援月間に啓発活動を実施。 予算額135千円 ・女性や母親の「はたらく」×「暮らし」充実事業 予算額4,586千円(H27年度国補正)	平成29年度 ・企業情報サイト開設・運用 予算額3,749千円 ・就職支援フェアの開催 予算額362千円 ・障害者雇用支援月間に啓発活動を実施。 予算額135千円 ・働く女性の活躍推進事業 予算額4,601千円	平成30年度 ・企業情報サイト開設・運用 予算額3,749千円 ・就職支援フェアの開催 予算額362千円 ・障害者雇用支援月間に啓発活動を実施。 予算額135千円 ・働く女性の活躍推進事業 予算額4,601千円

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	2,950	2,832	2,903	2,536	2,183	6,702	6,699	6,699	6,699	-
伸び率(%)	-	-	▲1.6%	▲10.5%	▲24.8%	164.3%	206.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	6,253	6,265	6,400	5,725	6,400	4,226	4,531	4,531	-
	正規職員以外	2,007	1,872	2,007	2,084	2,007	2,104	2,083	2,083	-
	小計	8,260	8,137	8,407	7,809	8,407	6,330	6,614	6,614	-
国庫支出金						3,200				
県支出金										
市債										
その他	8	0	8	8	9	6	7	7	7	
一般財源(税等)	2,942	2,832	2,895	2,528	2,174	5,450	6,692	6,692	6,692	
所要人数(人)	正規職員	0.82	0.84	0.84	0.75	0.84	0.53	0.57	0.57	
	正規職員以外	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.96	0.95	0.95	
主な予算内訳	業務委託料5,530千円等									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 面談会等の回数	回	目標値	4	4	4	4	4
		実績値	4	4	4	4	4
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
活動指標 企業情報サイト「わく和〜クナビ」の登録企業数	社	目標値	300	300	300	400	430
		実績値	327	345	361		
		達成度(%)	109.0%	114.3%	120.0%		
成果指標 面談会等の参加者数	人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		実績値	1,103	1,018	1,021		
		達成度(%)	91.9%	84.8%	85.0%		
成果指標 企業情報サイト「わく和〜クナビ」の1日平均アクセス件数	件	目標値	300	350	400	700	750
		実績値	409	593	695		
		達成度(%)	136.3%	169.4%	173.7%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>少子高齢化、人口減少、経済の停滞が続く中、行政が主体的に地元企業の広報や地元企業への就職促進等の事業に取り組むことは必要である。</p>
見直し・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> 企業情報サイト(パソコン版)のコンテンツを整理し、より閲覧しやすいように改善を行った。 女性の就業率向上を図るため、託児所付の合同企業面談会等の開催を行った。